◆性教育講演会感想文

【１年女子】

・熊本の妊娠中絶率が全国の中でワースト１位になったことがあるということにとても驚き、同じ熊本人としてがっかりしました。このような事実を知って私も１人の女性として適切な判断をしようと思いました。今日はためになる色々なことについてのお話をしてくださり、ありがとうございました。**私は、今、子宮頸がんのワクチンを打つか悩んでいたので、今日ワクチンについての話も聞くことができてよかったです**。また、これから先、もしも月経のことや妊娠のことで悩むことがあれば、先生の病院に行こうと思いました。

・先生が最初のほうで月経について説明されていて、自分がどんなに痛くても周りの男子とかには言えないし、痛みも分かってもらえないから講演の中でお話してくださってよかったです。また、避妊について私自身、あまり知識がなかったので、ちゃんとしたことを知ることができて良い機会でした。これから先、どれだけ相手が好きで嫌われたくなくても自分がしたくない時はちゃんとはっきり断る勇気を持っていたいと思います。また、**避妊についても自分の意思を相手に伝えられるような女性でいたい**と思いました。

・中学校までの性教育はとても曖昧で、はっきりとした情報を知らなかったし、誤った情報を持っていたかもしれないけど、今日の講演で正しい情報を知ることができました。日本で熊本の中絶率が高いことに驚きました。**今までは性教育なんていらないと思っていたけど、今日の講演を聴いて、性について自分は関係ないと思わずに、しっかり向き合っていく必要があると思いました**。そして望まない妊娠、性感染症にかからないようにするために、゛断る勇気”を身につけて、正しい情報を知るべきだと思いました。

・自分たちが無知であることで、相手や周囲の人を傷つけてしまうことを改めて学びました。みんないつかは性交をするだろうけど、その行為で傷ついたり苦しい思いをする人がいなくなるように、今回の講演を心にとめて、これからももっと注意をしていきたいです。また、月経など、困ったことがあったらすぐに産婦人科に行こうと思いました。私が中学生の時に、周りの友達に子宮頸がんのワクチンを接種した子がいました。私もした方がいいのかなと思い、親に相談したら「副作用がでる可能性があるから接種しなくて大丈夫」と言われました。でも、**今回の講演を聴いて、もう一度相談してみようと思いました。今年で無料で接種できるのが最後なので、勇気をだして頑張ります**。

・今日の講演で、妊娠の仕組みや、子宮頸がんについて知ることができてよかったと思いました。産婦人科は、結婚して妊娠をした時にお世話になるイメージがあったので、高校生だけで受診することができることを初めて知りました。月経前や、月経中にお腹が痛くなったり、気分が良くない日が数日あったりする時があるので、受診をすることや薬を服用することを前向きに考えてみようと思うことができました。**今回の講演で子宮頸がんのワクチンをまだ無料で受けられることを知ったので、家族にもそのことを話してみたいと思いました。また、私には弟もいるので、男子も受けられることも伝えておこうと思いました**。そして、相手にはっきりと断る勇気を持ちたいです。ネットなどではデマの情報も多いので、正しい知識を身につけ、いつ何があってもいいように備えておきたいです。

・**日本は外国に比べて、「性」についての教育がオープンにされていないということは前から知っていたけど、それが間違った意識へとつながり、中絶や性感染症に至ってしまうのだと思いました**。熊本県の中絶率が高いことは、正しい知識や正しい行動をとれていないからだと思い、一人一人が性についてもっと考えるべきだと思います。今日講演の中で学んだことを忘れず、大人になった時に思い通りの人生を送ることができるようにしたいです。今後は、性について考えたり話したりすることを恥ずかしいと思わず、より多くの正しい知識を学びたいです。また、LGBTについての理解がもっと深まる世の中にしていくため、たくさんの人に情報を発信したいです。

【１年男子】

・今までの性に対する自分の意識の低さを感じました。意識が低くなっていた原因は、性は女性の問題なのだと心の中で勝手に決めつけていたからです。今回の講演で、もっと相手を思いやる気持ちが大事なんだと学びました。また、**私は、将来性について病院に行くことになったら、絶対に彼女を一人で行かせず一緒に行って話を聞ける人になりたいと思いました。**そのためにも、まず性についての知識・理解を深めて相手を想う気持ちを持てるように努力しようと想います。

・先生の講演を聴くのは中学校の頃をあわせて２回目でした。「同じ内容を聴くのかな」と思っていましたが、前回とは違う別の話もいくつかあったので、性に関する知識をさらに得ることができました。性行為は子供をつくるという大きなことであるので、やはり、そのリスクも大きいのだなと思いました。今は何もないけれど、これから先、性について悩みを持っている人を助けることができるように知識を蓄えたいと思いました。HPVウイルス予防のためのワクチンを今ではないけど、子供をつくりたいと考えはじめた頃にでも打ちたいと思います。**性について、あまり消極的になるのは知識を得られる機会を避けてしまうことになるので、やめようと思います**。

・高校生の性教育とは何か？という質問に答えて頂き、知らなかったこと、勘違いしていたことを正しく知ることができました。**今の自分たちに必要なことなのかと思っていましたが、今だから必要で身につけておきたい知識ばかりだったので、最後まで聴けてよかったです。**このような経験が少ないので、一回一回を大切にしたいです。また、男子よりも女子が何倍も大変なことが分かりました。なので、自分は、困っていたら支えることができる人になりたいです。性について間違った知識が友達との話題ででた時は、おかしいぞと伝えられるようになりたいです。また、LGBTについても詳しく学び、理解を深めていきたいです。

・熊本県の中絶率が全国的に高いことに驚きました。最近では、性的暴行などの事件が多く、より一層、性について知らないといけないと思いました。この講演を聴いて、性のことについてたくさんのことを知ることができてよかったです。**これから大人になっていくにつれて、性について関わることが多くなっていくと思うので、しっかりと知識を身につけていきたいです**。性感染症や妊娠のはじまりは男性だと思うから、他人事ではなく、自分の事として学んでいきたいです。

・自分は、今回の講演から性についての正しい知識を持つことは人生をよりよくするために大切な事だと思いました。一瞬の衝動で行動するのではなく、後先をよく考え、相手のことも考えて行動していくべきだと思いました。正しいことをたくさん知れてよかったです。また、熊本県の妊娠中絶率がここ数年上位になることが不思議だと感じました。**このように県によって妊娠中絶率に違いがあるのはきっと環境などに原因があるのだと思いました。望まない妊娠の多さとその環境の関連性を知りたいです。**

・**性感染症に若い人が感染するなんて、漫画の中だけの話だけだと思っていたけど、実際すごく多くてとても驚きました**。そして、コンドームは全員が絶対につけるべきだと思いました。理由はたくさんありますが、特に、中絶を選択することが多いという点で、そのような命を踏みにじるような行為は絶対にしてはいけないと感じました。日本にも性の知識が正しく広まり、そんなことが起こらないような社会になって欲しいです。

・今回の講演で、性感染症などだけではなく、女性の月経や妊娠など、幅広く学ぶことができたのでよかったです。性交の際は、必ずコンドームなどの避妊具をつけて、パートナーを大切にしていこうと思いました。**ピルの他にも、緊急避妊薬があることを知れてよかったです。彼女やパートナーを大切にする気持ちを忘れず、必ずコンドームを用意したり、彼女や自分もできれば子宮頸がんワクチンを受けたりなど、性に対する気持ちをより強めていこうと思いました**。性感染症の知識や女性の月経のことについてもより理解を深めて、性について意識を高めたいと思います。

【２年女子】

・高２になって、保健で学んだことと重なる部分が多く、この高校生の時期にどうして学ぶのか分かりました。**保健では、あまり踏み込んだ話はしないので、講演の内容でも知らないことが多く、少し違うニュアンスで覚えていたこともあったので、本当によかったと感じています。**今まで自分には関係のないことと思い、勝手に聞き流していましたが、今しか正しい情報を学べないと思うのでしっかり向き合っていきたいです。ワクチンの情報を知っていれば高１のうちに打ちたかったと思いました。生理痛できついこともありますが、薬はあまりよくないと思っていたので、本当につらい時だけ飲むようにしていましたが、これからは我慢せずに飲めるようになりそうです。保健の授業だけでは不十分な知識のままだったと思うし、まだまだ知らないこともありそうだし、**知らないことが一番怖いことだと思うので、このような機会を大切にしていきたいです**。

・性についてまだ知識が浅かったので、今回の講演で知ることができてよかったです。でも、まだまだ知らないことや間違って認識していることもあると思うので、自分の体も相手の体も守れるように正しい知識を深めていきたいです。LGBTについての認識が自分も含めてみんな間違っていたり、変だと思う人も少なくないと思うので、ちゃんとした知識をもって、理解して接していけるようになりたいです。**自分も生理で毎回痛くて、病院の痛み止めでは効かなくて、保健室にもよくお世話になっています。再度受診を勧められたので、一度時間を作って、病院に行きたいと思います。**

・今まで自分なりに、性に関して将来のために知っておこうと思っていましたが、あまり知れる機会も少なく、今回のような場で知ることができてよかったと思いました。日本は世界的にみて、性に関する意識が低いと聞いて少し驚いたけど、熊本県の女性の中絶率が高いというのは、もっと驚きました。今回のような講演がもっと増えて日本の性に関する意識が上がってくれるといいなと感じました。私は、相手のことをもっと気にかけて接するようにしたいなと思いました。また、自分の体のこともしっかりと考えて行動したいと思います。**友達に性に関する相談をされたとしても真剣に相談にのって、みんなが性のことに関して傷つかない環境をつくっていけたらいいなと今回の講演を通して改めて考えました。**

・今までの性教育でも避妊は大切という話はよく聞いていたけど、**軽い気持ちでした性行為が生死を左右する病気にかかったり、新しくできた命を人工妊娠中絶で捨てなければならないことになるという話を聞いて、他人事じゃないし、自分もしっかり考えなきゃいけないことだなと感じました**。日本は、特に性に関する意識が低いという事が分かったので、情報化が進み色々なことを調べたりできると思うけど、そこで間違った情報を手に入れても意味がないと思うので、信用できる情報を積極的に活用していこうと思いました。

・日本では、中絶や望まない出産が多くあることは知らなかったので驚きました。外国では性教育が盛んに行われているけれど、日本で性はタブー視されていることで、高校生になっても性の正しい知識を持たない人が多くいるのだと思いました。**だからこそ、恥ずかしがるのではなく、堂々と自ら性について興味を持って学んでいくことも大切だと思いました**。子宮頸がんワクチンを、打てば高い確率で予防できると知って、自分は打ったことがあるのか、親に聞いてみて、まだ打っていなければ、自分や将来家族になる人のためにもワクチンを打とうと思いました。また、今日は女性の体について主に学んだけれど、**女性も男性の体や大変さを学ぶべきだなと思いました。**

・熊本の中絶率が高いことは、中学の性教育講演会で知りました。**妊娠・出産するということは、私たち女性にとって学業や仕事や生活に密に関わってくることなので、きちんと考えて、時には「断る勇気」を持つことが大切だとわかりました**。また、今回の講演で月経についても詳しくお話をして頂き、とても参考になったし、男子にも少しは分かってもらえたと思うので嬉しかったです。子宮頸がんのワクチンは、過去に副作用がでたことがあると高１の時に知って、私は怖くて結局受けていません。しかし、今回の講演で安全性も大丈夫そうだし、予防した方が良いと感じたので、ぜひワクチンの接種を手遅れになる前にした方がいいと思いました。

・男女間や個人によって性に対する意識・知識に差があって、そういうことに関する自分の考えとかはあまり他の人と共有することがないので、何か起こった時になって、やっとお互いに理解し合えていなかったことに気付くことがあるだろうなと思いました。そういったことを減らせるよう、自分でできる行動は勇気を持って自分からしなければいけないんだと改めて気付かされました。**田畑先生の「LGBTを分ける必要がないと思う」というお話がとても心に残りました**。私もそう思います。ですが、まだLGBTの人のことに限らず、他人のことは分からないことだらけです。**１人１人の気持ちを傷付けず大切にしていけるよう、性に関することをはじめ、周りの人の個性をもっとよく知って他人事だと思わずそれに対する知識をつけていきたいと思いました。**

【２年男子】

・男性の視点からわかりやすく女性がどんな悩みを抱えているのかがよく分かりました。女性の大変さを体感することはできずとも、女性のことをいたわってあげることが大切ということを学びました。**女性と男性の違いがよくわかり、両者がいたわりあってこそ、成り立つ関係だと思いました。**講演を聴いて、性に対する考え方が深まったとともに、他人事のように考えず、自分のことのように考えていこうと思いました。

・性のことについては、自分は知識がある方だと思っていましたが、子宮頸がんはウイルスによるものであり、性交によるものだと初めて知りました。知っているつもりではなく専門的な方から正しい知識を得て、自分自身のことも異性のことも理解し大切にしていきたいと思いました。また、身の回りに性交をしたことがある人がいるということなど普段知ることもできないので、このような機会でアンケートをもとに知ることができてよかったです。性のことについて家族と話し合うことは恥ずかしくてためらってしまいますが、後悔しないためにも、しっかり話し合ってみたいと思いました。**将来、後悔しないために今は性交をしないなど我慢をしていくことが大切であると分かったので、自分の欲情に負けない強い心を培っていきたいと思いました**。

・妊娠中絶や子宮頸がんなどは、その時の症状だけではなく一生のハンデになるという言葉が心に残りました。**男性でも子宮頸がんのワクチンを受けることができることを知ったので、機会があったら受けたいと思いました**。自分のためだけではなく、相手のためにも避妊が大切だと分かりました。

・今回の性教育講演会を聴いて、日本での性知識が不十分であることを知りました。また、**女子は、毎月、月経に悩んでいて、学校に行くのがつらい時でも無理をして来ていることもあるのだと知りました**。男子は女子よりも妊娠や性交について考えられず、女子の気持ちを考えられていないと思いました。これから、私たち男子は女子が経験するような月経という、つらい思いをすることは経験できないので、その分、それ以上に女子のことを想って、性交を行わないことを頭におき、もしするのであっても、適切な対応をとって性交しなければならないと思いました。相手を思いやる気持ちを忘れないようにしたいと思います。

・熊本県が、日本の中でも、性に関する意識が低いということが分かりました。今はLGBTなど様々な人がいるなかで、相手の気持ちを考えることが大切なのだと気付くことができました。高校を卒業して、大学生や大人になっていく中で、様々な人間関係を持つことが増えると思うけど、**自分のことだけじゃなく、相手の立場に立って相手の考えを尊重し、行動に移すことが大切なのだと思います**。今回学んだことを念頭に置きながら、今後の生活に活かしていきたいと思います。

・保健の授業よりも、より具体的な内容で、とてもためになりました。お話の中で、良くない例がたくさんでてきて、そういう男性にはなりたくないと思いました。**日本の性についての話は安易にしないというような暗黙の了解が、正しい性知識の普及の邪魔をしている一面もあるような気がしました。**こういった性教育の機会がありがたく感じます。個人的な間違った性知識を生まないために、周りとの情報交換をしたり、異性の性についてより深く理解していきたいと思います。また、必要になった際は、迷わず検査を受けたり、病院に行きたいと思います。

【３年女子】

・北高は、他校と比べて性交を経験している人は少ないという印象を持っていましたが、全体の５％もいて、少し驚きました。**私は中２の頃から付き合っている人がいますが、２人共未経験です。周りに処女を卒業する人も少数ですがいて自分自身、早く経験した方がいいのかどうか疑問と焦りがありましたが、田畑先生のお話を聞いて、私たちの選択は決して間違いではないと知れて安心しました**。大学生になったら高校に比べると自由になったり、経済力も少しはつくようになると思いますが、**大学生といえどまだ学生、親に養ってもらっている身であることをしっかりと心にとめ、正しい判断や知識で、これから過ごしていこうと思います。**また、今日ここで学んだことを彼にも伝えてみようと思います。今回は、貴重な講演をありがとうございました。ここで得た知識を一生忘れずに誤った人生にならないようにしていきたいです。

・**性のことというと女性と男性のどちらかだけに関わっていることが多いように思うけど、どちらにも関係する話で、何かあった時に大変なのもどっちともだから、しっかり考えて行動することが大切だと思いました**。子宮頸がんのワクチンがあることを初めて知り、事前に防げるということはとても良いことだし、自分でももっと知りたいと思いました。女性でも男性でも必ず異性を好きになるわけじゃないし、好きの形は様々だと分かったので、もし周りの友達とそのような話になったら、当たり前のことだから、話してくれた人がイヤな気持ちにならないように受け止められる自分でありたいと思いました。子宮頸がんのことも含めて、知らないことが多いので、自分で調べてみたいと思います。

・**高校生は一番、性について学ばなければいけない年齢だと思うので、この講演を通して、改めて考えることができたのでよかったです**。男性にも分かって欲しいという意見があったように、男性だけでなく私たちもお互いのことを理解する必要があると思います。また、自分のことも理解し、自分で自分を大切にしなければならないと思いました。また、ピルなどの薬が避妊のためだけだと間違って理解されているように、私たちが正しい知識を持てていないこともあると思います。だから、自分の知っている情報を鵜呑みにせず、もう一度理解したいと思いました。また、私は産婦人科は、あまり自分と関わりのないものだと思っていたけれど、他の高校生のように何かあれば行ってみたいと思いました。

・私は、性に関することで、人に相談したり話を聞いたりすることがなかったので、今回の講演会で色々なことを知り、学ぶことができてよかったなと思いました。**相手のことも、自分のことも、一番に想うのなら、正しい知識を得て、行動することが大事だとも改めて感じました。相手を傷つけないように、もっと大人の考えをもっていこうと想います！**今回の講演会で、自分は知識が全然足りていなかったなと痛感しました。これからは、積極的に自分から常識的なことを、ちょっとずつ学べていけたらいいなと思います。女性は男性と違い、体のつくりから違うので、難しいところ、大変なところがあると思うけれど、**男性の皆さんも理解してくれることが私たちにとって一番嬉しいです。授業や行事などで、お互いどういったことに困っているか、どういう悩みがあるか出し合うと、男女お互いの悩みや困っていることを理解し合うことができるのではないかと思いました。**

・今回の講演を聴いて、避妊や性交など、普段の日常生活では考えられなかったことについて自分の中で思うことがありました。**将来、もし自分の好きな人と性交することになった時に、イヤなら断る勇気、そして、感染症のリスクがあるということを考えた上で行動しなければと思いました**。街の近くに住んでいるので、今後何か困ったことがあったら、田畑先生の病院に行って相談したいと思いました。まずは、大人になる前に子宮頸がんのワクチンを接種したいと思います。これは決して恥ずかしいことじゃないということも分かったので、お母さんにも相談して、お金はかかってしまうけど、病気になった時のことを考えると、予防するべきだと考えた意志をしっかり伝えて、自分の体の健康・安全を守りたいです。

・普段はあまり聞けないことなどを聞けて、今までの疑問だったことを知ることができてよかったです。日本は、世界的に見て性への意識がとても低いことが分かりました。また、性について話をしたり、恥ずかしいと思っていましたが、性に対する意識や正しい知識をちゃんと理解できるよう、周りの友達などと共有した方がいいんだと思いました。**これからの人生で子供が欲しいとパートナーと思ったら、まずはお互い病院へ受診して、それぞれの体の状態をちゃんと確認することが自分を守り、人生を楽しく生きられることにつながると思うので、病院で検査を必ずしようと思いました**。また、望まない妊娠をしないために、話が分かってくれる相手を探すことも大事なことだと思いました。

・**まだ高校生で、知識やリスクなど何も知らない状態で、快楽や自分の欲だけで行動するのは危険だと改めて思いました**。グラフや動画などを使ってくださって、具体的な数字や熊本、日本が周りから見てどういう現状なのかを理解することができました。自分の身体についてもあまり分かっていないのに、相手のことを考えるのはとても大変だと思うので、今回、田畑先生が教えてくださったことを自分の知識にして、より深く知っていけたら良いなと思いました。詳しい病名や内容など知らなかったことが多かったので、きちんと調べ、学んでいきたいと思います。

・講演を聴いて、北高生が色々な性の悩みを抱えていることを知れたし、また、自分の中では分かりきっていると思ったことであっても、違った認識を持っていることに気付くことができました。交際についても、お互いのことを思いやった付き合い方をしていくことが大切であると感じました。これから段々と大人になっていって、今回の講演会の内容がとても役に立つようになってくると思うけど、一番は、**自分の意思を強く持って、本当に好きな人だったら、断る勇気を持ちたいと思います。また、大切な時期に月経がかぶらないようにする方法も学ぶことができたので、必要な時に実践してみたいと思いました**。

【３年男子】

・**今回の性教育講演会を聴いて、性に関しての知識がないまま大人になっていくことはとても怖いことだと思いました**。今回は、性に関して学べる、良いきっかけになったと思いました。高校を卒業したらあっという間に結婚や子供のことについて真剣に考えないといけない年齢になると思うので、学ぶことを後回しにせず、自分から学んでいきたいです。

・熊本が性に対しての意識が低いことに驚いたが、日本という国としても世界に比べて劣っていてすごく驚きました。正しい知識と正しい行動をしなければ自分ならまだしも、相手やその関係者たちに辛い思いや悲しい思いをさせてしまうので、深く考えていきたいです。**相手の気持ちをしっかり考え、女性に対して体調や健康をしっかり知り、性行為によって引き起こされる問題などを知った上で自分たちは今するべきなのかを判断し、お互いが幸せになれるようなジェントルマンな男になって恋愛をしていきたいと思います！**

・今日の講演を聴いて、改めて、性に対しての正しい知識を知ることができたと思います。**印象に残ったのは、「相手を思いやること」という言葉です**。相手のことを考え、絶対に無理矢理はしないということ、また、お互い理解しあった上に成り立つということが分かり、とてもためになりました。これから私たちは大人に近づいていき、性交などに関わっていくと思いますが、そういった時に、お互いに性病を持っていないかの検査や、しっかり責任をもって関わっていかなければいけないと思いました。避妊は、最初からしないと意味がないので、徹底していきたいと思います。

・今回の講演を聴いて、一番印象に残ったことは、熊本は妊娠中絶率が高いということです。中絶は、女性にとって心にも体にもデメリットしかないので、避妊をするということがとても大事だと思いました。自分は、女性の体のことをよく理解していなかったので、この機会に、詳しく知ることができてよかったです。**もし、自分が子供をつくるということになった時には、感染症が一番怖いので、パートナーと一緒に検査に行きたいなと思いました。**絶対に意図しない妊娠をさせないことや、感染しないということを頭に入れておきたいです。

・正直、今まではあまり自分には関係ない話だとして気にしていなかったけど、どうしても切っても切り離すことができないことだから正しい知識をもっていきたいと思いました。必然的に性交渉を行うことがこれからあると思うので、相手を気遣い、傷つけないようにしたいと思います。また、**子宮頸がんワクチンは自分も打ちたいと思いました。自分のせいで、大切な人が亡くなることはとても悲しいし、絶対に避けないといけないと思います。望まない妊娠を避けるためにも、正しいコンドームの使い方を知り、使っていこうと思います。**

・**包み隠さず話されるので、朝から聞くには重たい部分もありましたが、とてもためになったと思います。あと、男性への注意喚起が辛口だったので、それだけ重く受け止めなきゃいけないんだなと自覚できた講演会でもありました。主に女性視点のお話だったので、男性視点の講話も実施してはいかがでしょうか。とてもおもしろかったので、またぜひ田畑先生の講話を聞きたいです。**

・今回の講演を聴いて、**女性は男性には分からない辛さを味わっているということを学び、やはり正しい知識を身につけることは大切だなと思いました**。今回、初めて知ることもたくさんあったので、今後に活かしていきたいと思います。自分が知らないことはまだまだたくさんあると思うので、自分のためにも、自分の周りの人のためにも正しい知識を身につけなければならないと感じました。また、悩みがあれば誰かに相談することも大事だと思いました。

・講演を聴いて、性への知識がより深まりました。中絶は、女性の身体だけでなく、心までも壊してしまうと知り、男性は女性のことを思いやり、妊娠に対する正しい知識を身につけていくべきだと思いました。講演の中で話された性行為による性感染症は男性に責任があると感じました。正しい知識を身につけないまま行為をしてしまうのはよくないことだと思います。**自分は、これから１８歳として性に対して正しい知識を知り、行動していきたいです。**